

戦争と平和を 歴史から

*ウクライナ戦争や台湾危機を考えるには

南塚・小谷・木畑編著『軍事力で平和は守れるのか』岩波書店
2023年 2300円（税別） 2刷り

*パレスチナ問題を考えるには

藤田・世界史研究所編『世界史の中の「ガザ戦争」』大月書店
2025年 2800円（税別）

*広島・長崎の原爆を考えるには

桐谷多恵子『被爆者・切明千枝子さんとの対話』彩流社
2025年 1800円（税別）

*歴史的に考えるには

南塚・小谷編著『歴史的に考えるとはどういうことか』
ミネルヴァ書房 2019年 2500円 5刷り
南塚・小谷・木畑編著『歴史はなぜ必要なのか』岩波書店
2022年 2300円 2刷り

*フェイクに対抗するには

椎名紀久子ほか『図解で学ぶクリティカル・シンキング』
アルファ・ベータ・ブックス 2022年 2500円

◎いずれも、「世界史研究所」（南塚）にご連絡くだされば、定価より
2割引きにて、ご紹介します。

一般社団法人やまなみ世界史研究所

<https://riwh.jp/>

連絡先 shi42minamizu@jcom.zaq.ne.jp (南

塚)